

第1回 おかざきこども会議 記録

◆テーマ

「ひがおか（東岡崎駅）のリニューアルに子ども・若者の声を反映させる」

◆開催概要

日時：2024年8月4日（日）9:30—12:00

会場：岡崎市図書館交流プラザ リブラ

◆参加者

こども委員：33名 大学生ボランティア：7名 大人スタッフ：10名



◆会議の内容

[1] 岡崎市役所より事業内容の説明

[2] 仲良くなるワークショップ ☆進行：佐藤大雅^{たいが}

①体を動かすワーク

好きなものや普段の行動について、体を動かしながら表現するゲームです。
会場を右図のように4等分し、子どもたちは自分が当てはまる所へ移動、
その場で近くにいる子どもや大学生ファシリテーターと話をしました。
たくさんのメンバーと出会って、仲良くなることができました。



②班に分かれてのワーク

これから会議に使う名札を、グループのみんなでデコレーションするワーク。
一人一人の名札に、みんなで絵を描いたり、シールを貼ったり。
好きなものなどを質問しながら、ステキな名札を作りました。



[3] 子ども・若者が意見を言うことの大切さについてのお話 ☆担当：小島紫^{むら}



[4] 提案^{ていあん}に向けての説明とワークショップ ☆進行：蟹江哲太郎^{かにえてつたろう}

①普段の生活を振り返るワーク：

「放課後や休みの日はどこにいくことが多い？ それはなぜ？」

普段よく行く所^{ふせん}を付箋^{ふせん}に書き出し、それを見せながら皆で話し合うワーク。
学校や年齢^{ねんれい}が違う人たちのよく行く場所を知ることができて、
楽しい時間になりました。



②岡崎市拠点整備課より「ひがおか」の今の様子とリニューアルについての説明 2030年に新しくなる「ひがおか」について、くわしく説明していただきました

③考えを広げるワーク：「行ってみたいところはどこ？ それはなぜ？」

グループでたくさんの付箋に次々行ってみたい場所を書き出しました。
場所について説明したり、他の人に質問したり、
いろいろ話しながら、おたがいを知り合うことができました。

◆宿題：①おかざきこども会議の愛称の案を考える

②2030年、子ども・若者が住みたいまちランキング全国一位は岡崎市。人気の理由は？

◆次回：8月25日（日）9:00—12:30 発表の班を決めて、東岡崎駅の見学に行きます。お楽しみに！